

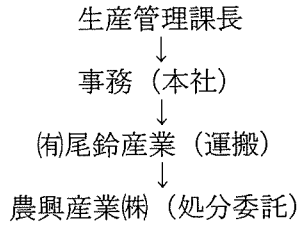
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 4 年 5 月 27 日	
宮崎県知事	殿
提出者	
住所	宮崎県宮崎市生目台西3丁目2-2
氏名	宮崎くみあいチキンフーズ株式会社
	代表取締役社長 内田 真朗
電話番号	0985-89-6160
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	宮崎くみあいチキンフーズ株式会社
事業場の所在地	西都市・高鍋町・川南町・新富町・木城町・門川町・日向市・延岡市・国富町
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月末日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	食鳥処理業
②事業の規模	38,804千羽/年(令和3年度実績)
③従業員数	800人(令和4年4月末日現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	飼養過程で発生する鶏糞を 処理事業者に委託している

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 ( 令和 3 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	鶏糞	
	排出量	3,135.27 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鶏糞	
	排出量	3,167.88 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
—			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（    令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鶏糞	
	全処理委託量	3,135.27 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	t
	再生利用業者への処理委託量	3,135.27 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t
	(これまでに実施した取組)		
特になし			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鶏糞	
	全処理委託量	3,167.88 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	3,167.88 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			
※事務処理欄			